

経食道エコーガイド下中心静脈カテーテル挿入の確実性に関する後方視的観察研究

研究協力のお願い

この研究は、学校法人日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力を願います。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2024 年 10 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までに日本医科大学付属病院麻酔科・ペインクリニックで、全身麻酔下に内頸静脈から中心静脈カテーテル（central venous catheter: CVC）の挿入を受けられた患者さん。

2. 研究の目的

この研究の目的は、経食道超音波エコー（transesophageal echocardiography: TEE）を用いた CVC の挿入法の確実性を、CVC の迷入（上大静脈以外の静脈への挿入）の頻度を指標にして、経皮的超音波エコー（transcutaneous echocardiography: TCE）を用いた CVC の挿入法と比較して明らかにすることです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院で実施する研究で、研究責任者および研究事務局は麻酔科・ペインクリニック 稲垣喜三です。

2024 年 10 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までに日本医科大学付属病院麻酔科・ペインクリニックにて、全身麻酔下に CVC 挿入を受けられた患者さんの CVC の迷入率を電子カルテの記載から後方視的に解析し、TEE を用いた CVC 挿入法と TCE を用いた CVC 挿入法の確実性についての検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2026 年 3 月 31 日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、手術病名、手術術式、内頸静脈穿刺回数、ガイドワイヤー挿入試行回数、CVC の迷入の有無

利用を開始する予定日：実施許可日

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、個人が容易に特定されないよう形式に記号化した番号により管理されます。情報は施錠可能な麻酔科・ペインクリニック医局内に設置された、インターネットに接続されていないパスワード保護されたパーソナルコンピュータに保管されます。患者さんの個人情報が、個人が特定できる形で使用され

ることはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄します。なお、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 麻酔科・ペインクリニック 稲垣喜三

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 25739

メールアドレス : y-inagaki@nms.ac.jp